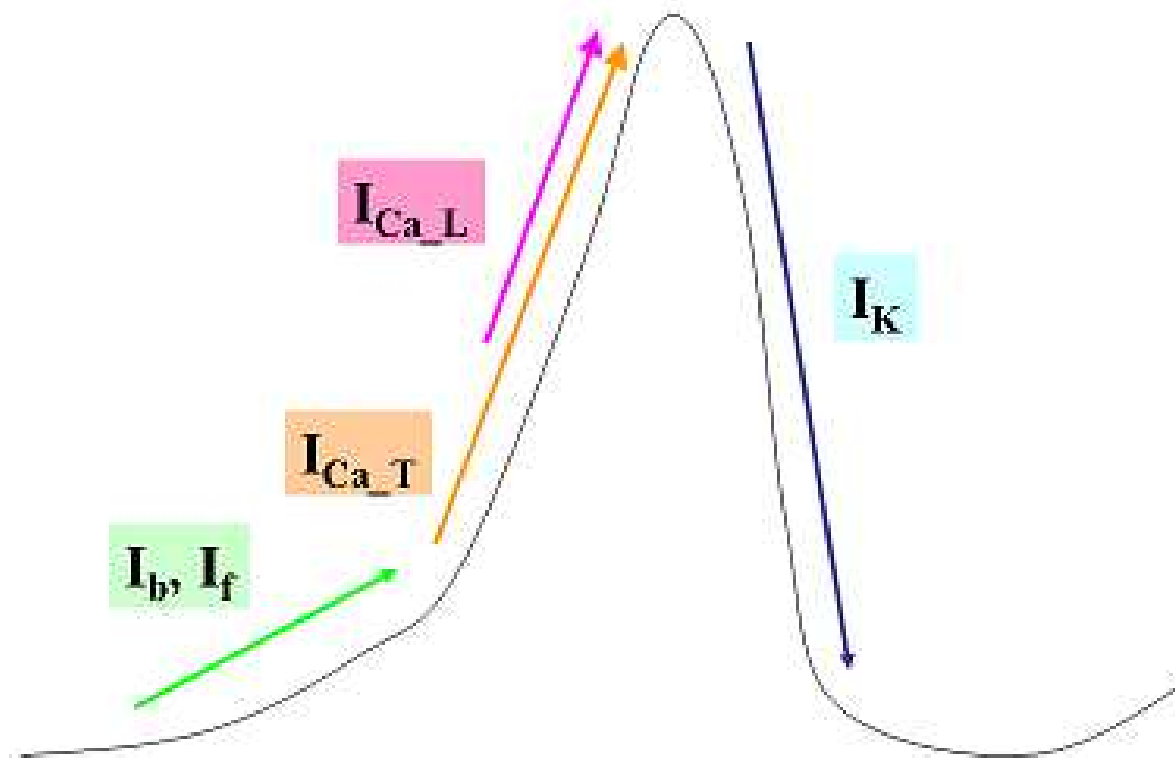


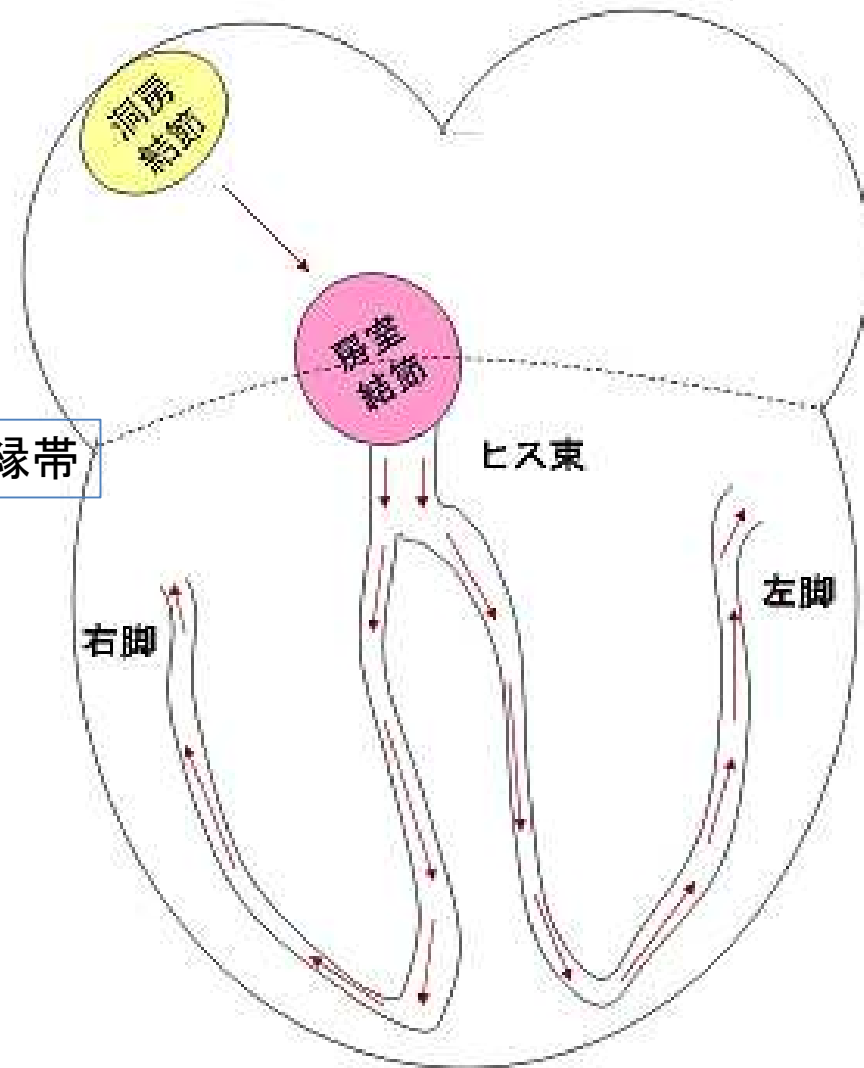
# 心電図とカリウム

# ペースメーカー細胞の電流

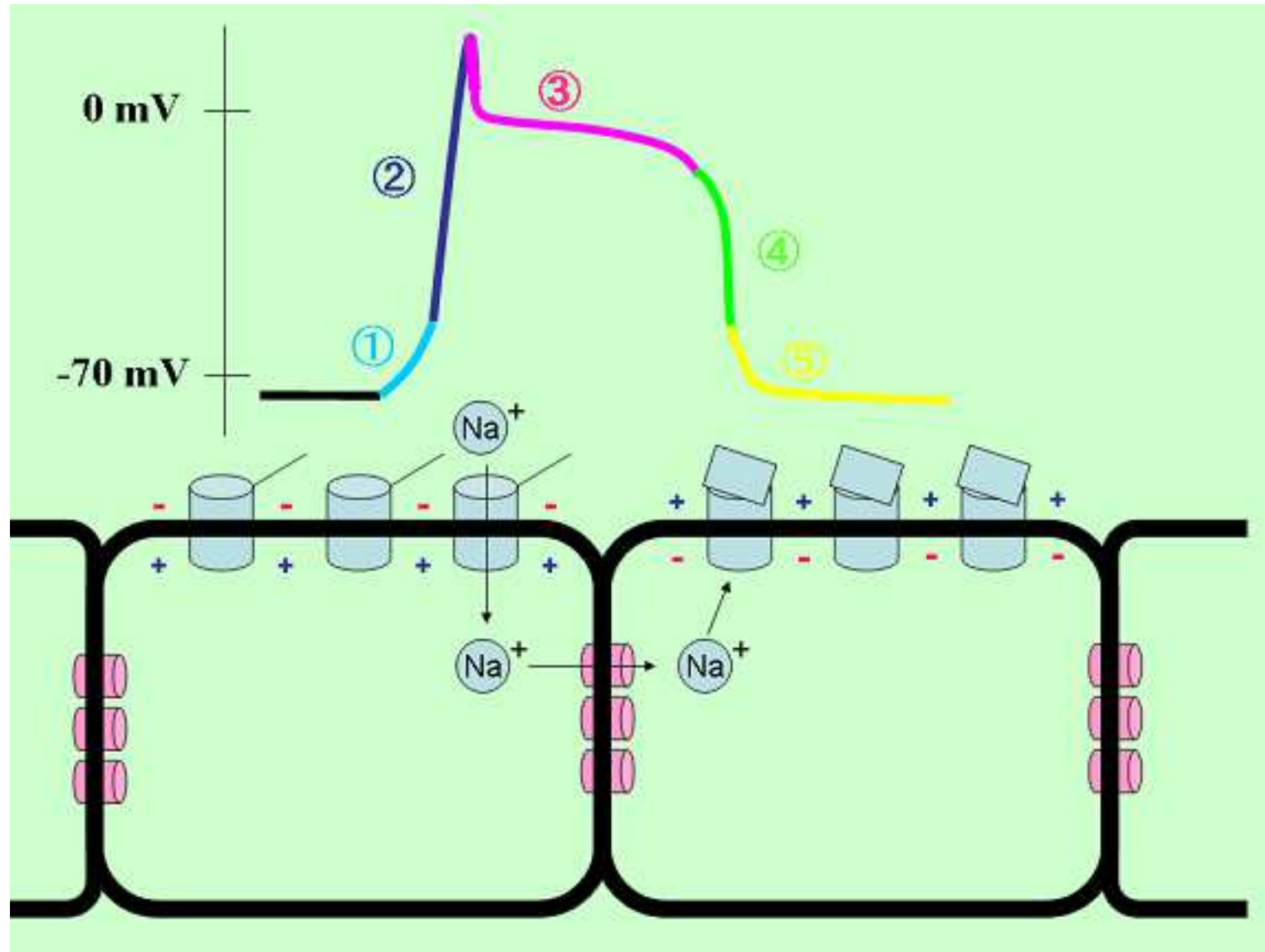


# 心臓の刺激伝導系

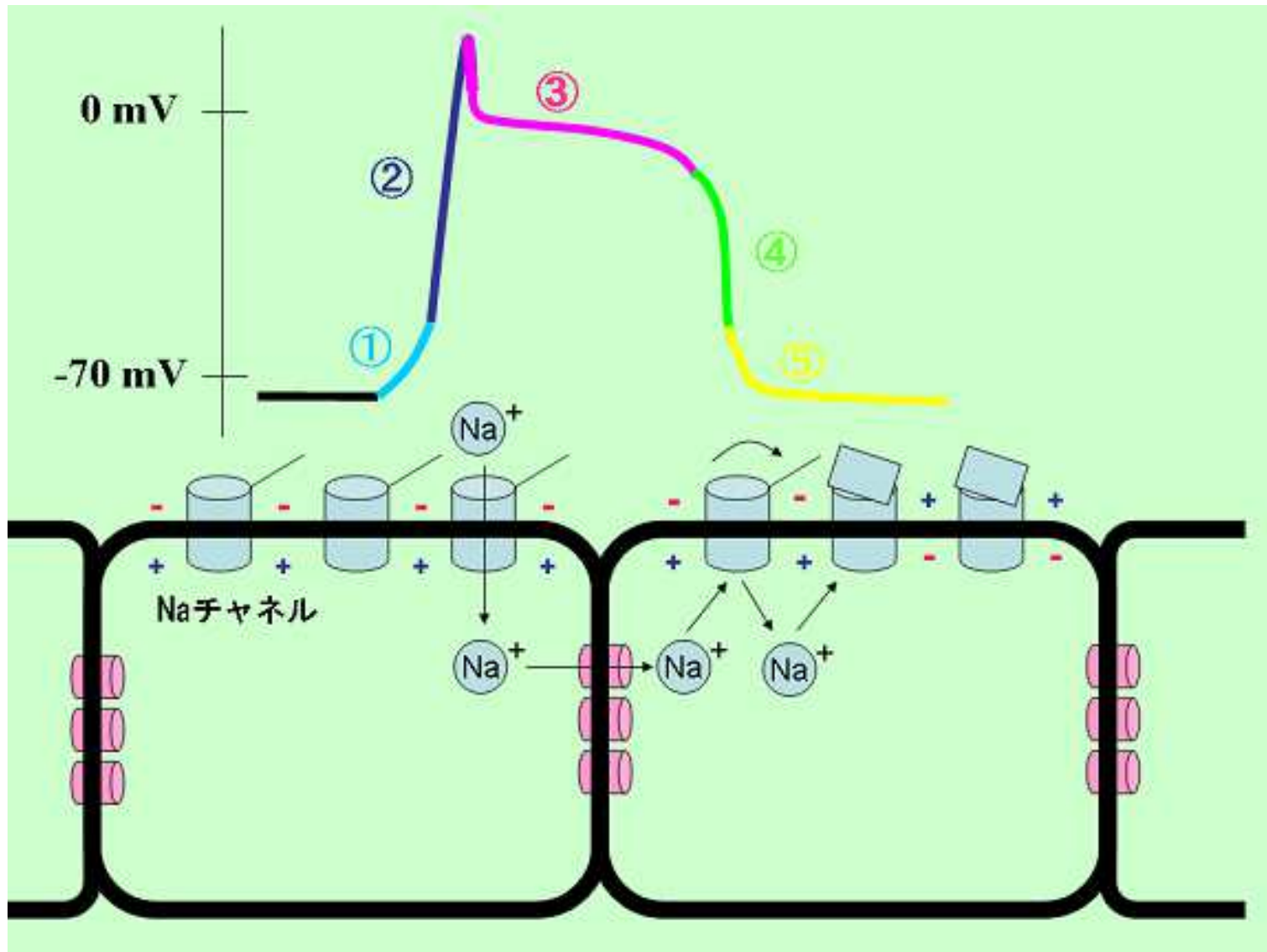
- 心臓は自発収縮
- それ故、脳等のダメージの影響を受けない。
- 自発収縮は、洞房結節から始まり(ペースメーカー細胞)、発生した活動電位はギャップ結合を通して心房内の伝達路を伝わり、房室結節に達するとヒス束から右脚、左脚を通して心室筋全体に伝わる。



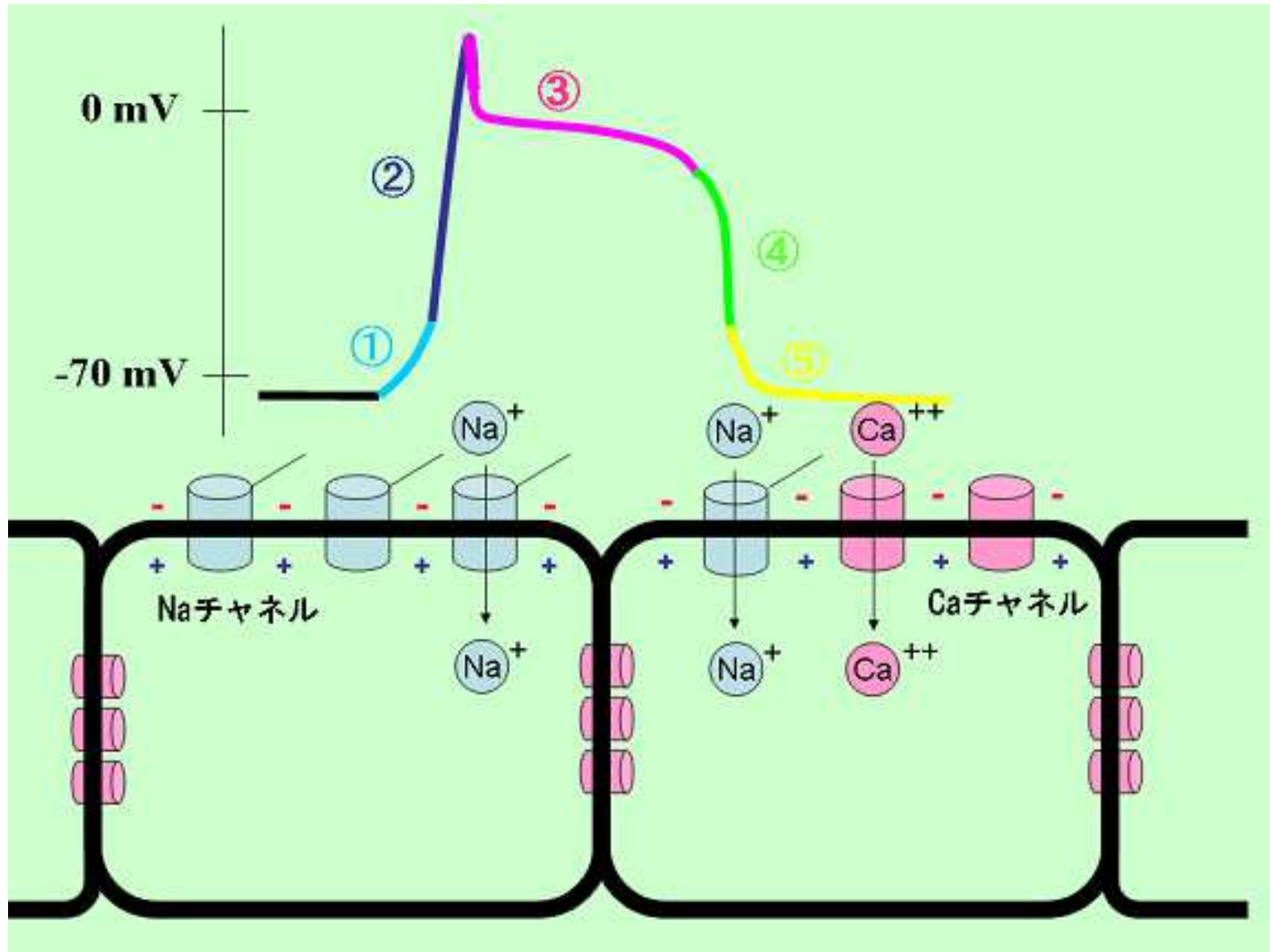
# ①でNa細胞内へ



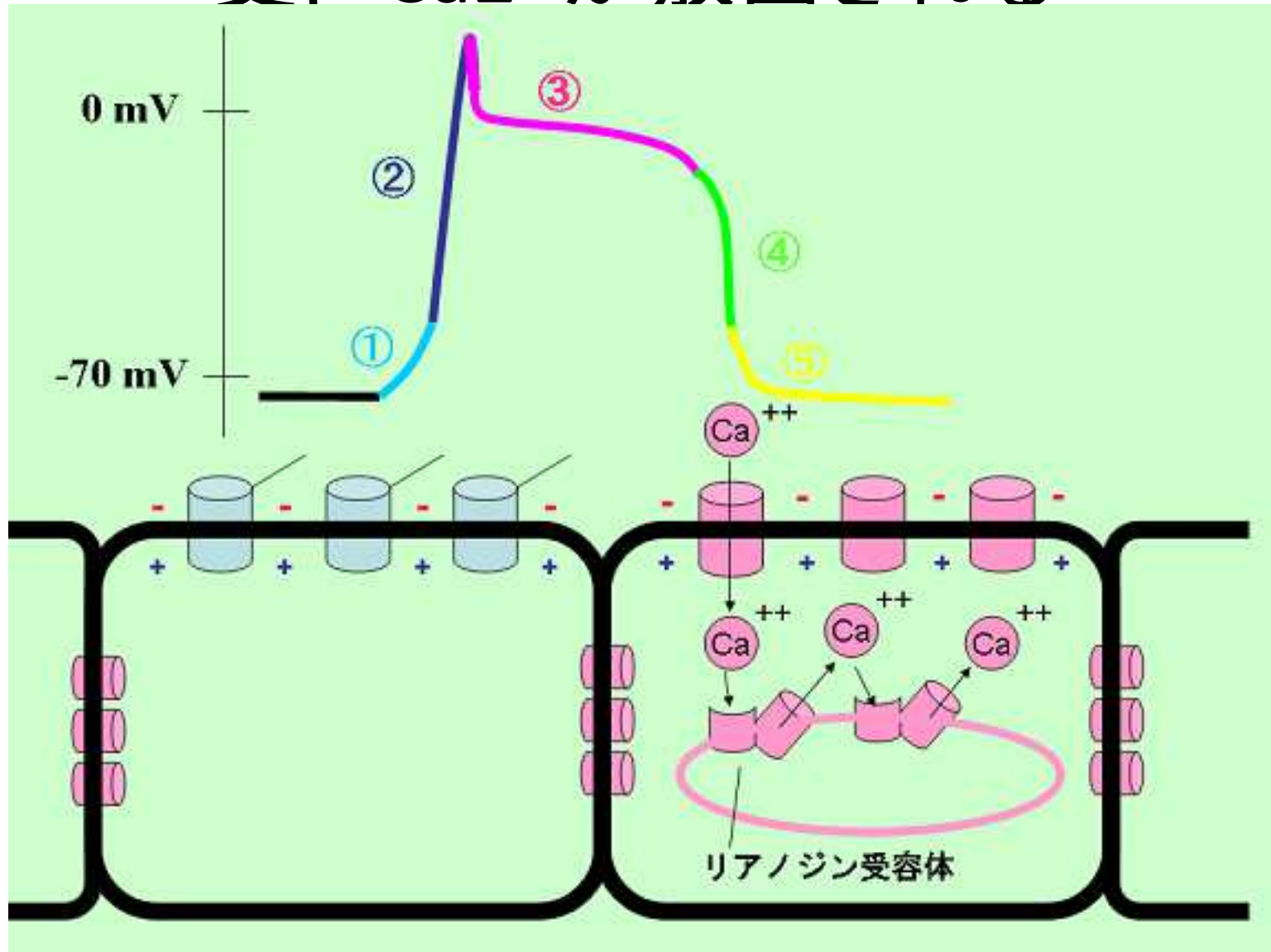
# Naの移行で細胞内電位が上昇する 事でNaチャンネルが開口



Naチャンネルの開口で、活動電位が発生すると、続いてCaチャンネルが開口



# Ca<sup>2+</sup>の流入でリアノジン受容体のため 更にCa<sup>2+</sup>が放出される



# 電位依存性のKチャンネルの開口で再分極

